

令和3年第6回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第16号 離島振興法の改正・延長を求める意見書案

離島においては、昭和28年に離島振興法が制定されて以来、離島振興政策が推進され、生活条件の改善、産業基盤の整備等を中心とする社会資本の形成が大きく進展した。しかし、人の往来、生活に必要な物資等の輸送に要する費用が他の地域に比較して多額である点や、医療提供体制や産業基盤、生活環境等が脆弱といった点において、本土との地域格差があることは、引き続き対応すべき課題である。よって、令和4年度末をもって失効する現行の離島振興法を、抜本改正の上、恒久法化も視野に入れて延長するよう強く要請するもの。

意見書案第17号 緊急避妊薬を安心して入手しやすくすることを求める意見書案

予期せず妊娠し、たった一人で出産した女性が、新生児を殺害するなどし逮捕される悲しい事件が後を絶たない。緊急避妊薬は、内服が早いほど避妊効果が高いとされているが、日本では医師の処方箋が必要である。緊急避妊薬を医師の処方箋なしに薬局などで購入できるようになれば、予期しない妊娠を防げるとともに、若者や性暴力被害者への支援にもつなげられる。よって、緊急避妊薬を安心して入手しやすくする手立てを講ずるよう強く要請するもの。

お問い合わせ 議会事務局調査法制課 電話番号 : 092-711-4749 FAX番号 : 092-733-5869
